

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	排水設備待機修繕事業					
担当部署・課長名	下水道	課	庶務	係	課長名	廣瀬 裕

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	4	-	-
【施策名】 市街地の整備	総合計画書 (ページ)	83		

予算名	款 1	総務費	項 2	維持管理費	目 1	維持管理費	事業 1	維持管理費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	------	-------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 土日祝日等に排水設備の修繕が必要となった市民 →	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 土日祝日等に排水設備の修繕が必要となった市民からの問い合わせ件数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 不具合の発生した排水設備を修繕し、市民生活に不便が生じないようにする。 →	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 紹介件数
	③ そのために何をしましたか。 東大和市上下水道組合と委託契約を結び、問い合わせのあった市民に対し対応可能な業者の紹介をした。 →	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 紹介件数 件/年

2 指標の推移		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
	対象指標	①の数値	件	9	9	4	/
	成果指標	②の数値	件	9	9	4	/
	目 標	②の目標値					
	目標値設定の考え方						
活動指標	③の数値		9	9	4	/	/

3 経費	事業費(実績)		円	445,770	434,511	434,511	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円				
		特定財源	円	445,770	434,511	434,511	
	(うち受益者負担)		円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人				
		所要人数(再任用)	人				
職員人件費(再任用以外)		円					
職員人件費(再任用)		円					
事業費+人件費		円	445,770	434,511	434,511		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 平成10年度、休日等において排水設備等に詰まりが生じた場合に備え、迅速な修繕体制を設け、市民生活の利便性向上に資することを目的として開始した。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。

仕 事 の 内 容	排水設備待機修繕事業			
担当部署・課長名	下水道	課	庶務	係 課長名 廣瀬 裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）			
	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点			
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容			
	・委託先の構成事業者数が少ないため、事業者に係る負担が大きい。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。			
	・待機時間の短縮。			
8 今後の方向性	(3)(2)を踏まえた今後の課題			
	・修繕に関する問合せ件数が少ない。			
	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 排水設備の突発的な不具合に対応する事業であるため、利用実績は多くないが、市民生活の利便性の観点からは必要なサービスであるため継続して実施していく。			
8 今後の方向性	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	事業を理解していただくため、いっそうの周知を図る			
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
成果	成果を維持する。		経費	仕事の経費は維持する。